

---

novelist

凡人etc.

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

novelist

### 【Nコード】

N8143I

### 【作者名】

凡人etc.

### 【あらすじ】

父親の影響を受けて育った少年。物心ついた時には既に本ばかりが周りに有った。そんな少年が読むだけでは飽き足らず、自分で小説を書く事を夢見る。

今は四月。桜が全盛から目に見える速度で衰退していく時期である。古来の日本人はそんな潔さと、儚げに散り行く様を好んだものだ。

さて此处、下山高校にも染井吉野が在る。勿論、散り際。

だが、二年A組の教室で授業を受けている生徒達及び、熱弁をふるっている数学担当の教師はそれを気にも止めずにいる。

否、窓際前から三番目の席に座る一人の生徒は違った。

彼は気力が微塵も窺えない目で中庭に咲く桜を頬杖をつきながら見ている。

「……綺麗だな」

彼はぽつりと呟いた。桜の感想だ。誰にも聞かれぬ、聞かせぬ彼の感情を表した言葉だっただろう。しかし、違った。

「ほう、それは先生の事かな？ 泉城 悠」

何時の間にか、彼の目の前に立っていた数学担当の教師、西本沙知絵が彼の独り言に言葉を返した。少々どすの利いた声だ。

他の生徒は教科書に記載されている問題に打ち込んでいる。

「……あーっと、この問題をやれば良いんだな？ 了解了解」

周りの生徒の状況を見ると、彼は滔々とした口調でそう言った。  
けた。

「泉城！ お前という奴はあ！！」

右手に持っていた教科書を横に丸め、即席の鉄拳制裁用棒を作り、それを彼の頭に叩き込んだ。  
乾いた打撃音が教室内に響き渡った。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8143i/>

---

novelist

2010年10月16日00時39分発行